

答弁第一一九号  
令和四年六月二十一日受領

内閣衆質一二〇八第一一九号

令和四年六月二十一日

内閣総理大臣 岸田文雄

衆議院議長 細田博之 殿

衆議院議員櫻井周君提出国家公務員の人材確保状況に関する質問に対し、別紙答弁書を送付する。

衆議院議員櫻井周君提出国家公務員の人材確保状況に関する質問に対する答弁書

一から三までについて

御指摘の「良い人材が集まらずに劣化が進んでいる」及び「良い人材が集まらないことによつて行政において実害が出ている」の意味するところが明らかではないため、これらについてのお尋ねにお答えすることは困難であるが、国家公務員採用試験の申込者数が減少傾向にあることについては取り組むべき課題であると考えており、お尋ねの「政府において、国家公務員に人材を確保するために、どのような対策を講じてはいるか」については、行政需要の高度化・多様化が進む中、政府として公務を支える人材の確保・育成にこれまで以上に力を注ぐ必要があり、同採用試験の申込者数の増加策やデジタル人材を含む人材の中途採用の円滑化、研修の充実など人材の確保・育成策に戦略的に取り組むとともに、より魅力的な職場を作るため、既存業務の廃止・効率化、職場のデジタル環境の整備、勤務形態の柔軟化などを通じた働き方改革に取り組んでいるところである。